

再生音と生演奏の超えがたい断絶。そして、いらい。この不満を生む最大の原因は、高音域の再現力の貧しさにあります。それは単に高音部の描写だけでなく再生音全体の音質・臨場感を決定するとい

数成分が含まれており、それがそのまま楽器の音色(=味)を特長づけるからです。スタックスのコンデンサー・トゥイーターEST-205は、人間の可聴限界をはるかに超えた高域まで、およそ歪感を伴わずに再生。「再生音」が、今まで持っていた不自然さを大きく破りました。なんといっても、

0.004mmという超薄膜を振動体とし、静電気で全面均一駆動するコンデンサー型ならではのメリットによるものです。その効果は、イヤスピーカーNewSR-3やSR-XMK-IIあるいは衝立型スピーカーESS-6Aなど、すでに開発された製品の全てが、世界的な注視のマトになっていることで明

らか。あなたのシステムにもEST-205を加えて、生の迫力をそのままの音をお楽しみください。

\*カタログのご請求はS-8係へ

東京都豊島区雑司が谷1-2-5

**STAX** 〒171

TEL(03)981-7227

スタックス工業株式会社

本社試験室は火・木・土(第2土曜日を除く)及び第1日曜日に閉じております

Stax or Live?



**New**  
model

Electrostatic Tweeter

**EST-205** ¥45,000

近日発売

〈再生音〉に見切りをつけるその前に

エレクトロスタティック・トゥイーターEST-205新登場